

第4回全国川サミット宣言文(案)

私たちは、その源を丹波山地の深緑の森に発し、ゆるやかに播磨平野を流れ、瀬戸内海へと注ぐ、大河「加古川」の地に集い、3日間にわたって「川は友だち～ひと・まち・川ちょっと素敵なお話～」をテーマとして、「第4回全国川サミット in 加古川」を開催しました。

清らかな川の流れ、心安らぐ水辺の風景、流域に培われた様々な文化、そして川の豊かな自然の恵みは、先人の貴い努力によって守られてきたかけがえのない宝物です。私たちは、川のもつ素晴らしさ大切さを理解するとともに、ひととまちと川が、より親しい「友だち」として共生できるように、川を生かしたまちづくりを話し合いました。

そして、住民・事業者・行政が一体となって協力しあい、川が「心のふるさと」として次の世代へと引き継がれていくために、ここに次のことを宣言します。

- 1 私たちは、清らかな川の流れを守り、美しく安らぎのある水辺をつくり、育てます。
- 1 私たちは、豊かな生活と文化を育むため、川を生かしたまちづくりを進めます。
- 1 私たちは、川を通じて流域の人々との交流を深め、より良い地域づくりを進めます。
- 1 私たちは、川との共生をめざし、災害に強いまちづくりを進めます。
- 1 私たちは、美しい水と緑のふるさと日本をつくるため、全国「川の日」の制定を呼びかけます。

第 4 回 全国川サミット in 加古川 参加者一同